

揚ケ未リ製煉所ニ至ラレトスル約瑟フヤリシ後退散
セシメテシタリ

一 在郷軍人ニ訓戒

宇都宮聯隊区司令部付地烟中他ハ十三日午前是
尾町役場樓上ニ在郷軍人班長以上ヲ招集シ今更
事件ニ關シ在郷軍人、輕舉妄動ヲ戒メ各班長王
リ在郷軍人一般ニ傳言方ヲ訓示セリ
在郷軍人通洞分会所烟支會ヨリ復職又ニ手當
増額等嘆願ノ件ハ分會長前因降一、許ニ保
留シアリ

二 聰工経過報告會

聯合公會運動本部於十六日第三者批判ニ及ブ
十三日前十時三十分新少記者其他有志ヲ通洞

支部ニ招待セリ

會同セルモノ東京朝日(庄崎)讀賣(伊沢)時事
(福岡)報知(少坡)東京日丸(古賀)、各記者
及東京鉱務署、岡崎監督官補、協調會(荒
川、町田)ニシテ聯合會(山口)ハ三山支部長麻
生久、製煉部、渡辺一豊、本山支部、有藤大文
其他數名、杖組公會(石塚信達)、光
麻生久事件経過報告ヲ各自ニ配付シ
「今固ノ爭議問題ニ關シ鑄業所「飽込高壓」
手段ニ出于勞働者ヲ苦シメツアリ吾等ノ要
求ハ正當ニシテ何等無理ナルコトナシ且ウ吾等
ハ正々堂々稳健ナル方法ヲ以テ合理的ニ運動ヲ
為シ居凡て不拘世間ニ於十六日參勤ニテ生ツク